

平成25年4月11日

都内私立中学高等学校  
校長  
美術科担当教諭  
工芸科担当教諭 殿  
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会長 近藤 彰 郎  
東京私学教育研究所長 清水 哲 雄  
芸術体育系教科研究会委員長 川 上 裕 美子  
(共催：公益財団法人 東京都私学財団)

## 芸術体育系教科研究会（美術）「実技研修会」のご案内

### － 漆器の加飾～沈金を体験する －

春暖の候 先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、漆器の代表的な加飾方法として知られているのが、蒔絵（まきえ）と沈金（ちんきん）ですが、今回の研修では、漆面にノミなどで図柄を彫り、そこに金粉などを入れて表現する沈金を体験してみようと思います。

つきましては、校務ご多忙とは存じますが、お誘い合わせの上ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 日 時 平成25年5月25日（土）14：00～16：00  
(※受付：13：30より)
2. 会 場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ミーティングルーム4C(4階)  
〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP市ヶ谷ビル  
TEL：03-5227-8761 ※裏面案内図をご参照ください
3. 内 容 漆、沈金についての体験。  
実習では、直径13cm程度の銘々皿（木製円型）に沈金で図柄を入れます。
4. 講 師 <sup>とりげ</sup>鳥毛 <sup>きよし</sup>清 氏（漆芸家）  
【プロフィール】1955年 石川県鳳至郡穴水町に生まれる。1975年 人間国宝 前史雄氏（沈金）に師事。1978年 石川県立輪島漆芸技術研修所・沈金科（普通）終了。1981年 文化庁芸術家国内研修員（蒔絵）となる。1984年 石川県立輪島漆芸技術研修所・髹漆科（聴講）終了。現在、日本工芸会正会員（東日本支部・常任幹事）、日本文化財漆協会会員（常任理事）、東京芸術大学・非常勤講師（集中講義）。
5. 定 員 20名（申し込み順⇒定員になり次第締め切ります）
6. 参加費 1,000円 ※当日、受付にて徴収いたします。お釣りのないようお願いいたします。  
(その他の経費に関しては当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております)
7. 持 参 品 ・デザイン画（直径13cmの円型に切ったトレーシングペーパー等の薄い紙に、デザインを事前に描いたもの）  
・赤色ボールペン（デザイン画を写すために使うので、赤色でなくても色付であれば可）  
・タオル（作品の下に敷くので、作品より少し大きめのもの）  
・エプロン（または汚れてもよい服装でお越しください）

8. 注意事項 漆を扱いますので、かぶれる恐れがあります。アレルギーの方はご注意ください。

9. 申込方法 5月10日(金)までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4 階  
東京私学教育研究所 芸術体育系教科研究会 (美術) 担当: 岡田・船江  
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■ 交通のご案内

- JR 総武線 市ヶ谷駅 徒歩 3 分
- 東京メトロ 南北線 市ヶ谷駅 徒歩 1 分
- 東京メトロ 有楽町線 市ヶ谷駅 徒歩 1 分
- 都営 新宿線 市ヶ谷駅 徒歩 5 分

芸術体育系教科研究会(美術)「実技研修会」参加申込書 [5月25日(土)実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)
TEL.....(.....)	

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成 2 5 年 月 日

校 長 (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)  
申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------